

別紙 2

目標達成計画

事業所名 グループホームはな

作成日：平成24年 4月 1日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入しました。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の資質向上を目指し優先して取り組む点を話し合いました。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状におけるテーマ・課題	現状でのテーマを選んだ理由や目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59	重度化が進む中、個々の活動や役割の中で、楽しみごとが見えてこない部分を活動を通して不活発な生活力を少しでも意欲がもてるよう工夫していく。	一人一人の楽しめる活動を見つけ、活性化を目指し、月間計画の中で、2～3名のローテーションを組みながら、他の方々のやる気や参加を促していきたい。	<ul style="list-style-type: none"> 週に1～2回程度時間をつくる。 どの方を対象に活動を進めるか計画。 選ばれた方々を主体に活動を進める。 入居者様と一緒に職員も楽しめる活動。 	9か月
2	52	スタッフの柔軟な視点や試みや成長、利用者の生活力や笑顔や職員・利用者・家族が共通する喜びを見つけていく。	スタッフの柔軟な視点やアイデア、考え方を引き出し合ったり、家族との会話の中で共有していきたい。	<ul style="list-style-type: none"> 自然体で気晴らしやストレスの軽減を図る。 選択肢や出番や希望にあった活動を行う 力量に添いながら、やる気を引き出す。 	9か月
3	51	手紙・葉書や通信での意識・意欲が見られず、実行機能の低下から、失書や会話での脈絡な部分が増えてきました。	会話の中で出てくる友人や疎遠の兄弟・知人との通信による交流を図り、社会との接点や待つ喜びを感じてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 家族に会話に出てくる方の住所や電話を掛けてよいか対応可能か相談していく。 来施時に習字・絵手紙・作品を展示していく中で時間の共有を図る。 	9か月
上記のテーマに対しての具体的な活動や種類		<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居・白板ボードを使う・珠算・昔ながらの映画鑑賞・簡単にできる作品づくり・前庭に出てテータム 童謡などを大きく書いた紙を使った音楽療法・音楽に合わせた体操・心に残る詩や話題の言葉をペン字や筆等で書く 貼り絵やなど作品づくり・趣味活動での作品の展示等・買物・散策・ドライブ・外気浴 漬物づくり・絵本や朗読・昔のおやつ作り等・レクリエーション・回想法（明治・大正・昭和初期の事がら等や生活史） 帰りの子供達への挨拶運動等 			